

祝！アテネオリンピック金メダルラッシュ

～私たちは「お客さまから金メダルを頂いている」と思って頑張ります～

「オリンピックで金メダルが多いと、景気が良くなる」仮説

アテネオリンピックで日本選手の活躍がめざましく、金メダル数が8月25日現在15個と、東京オリンピックにあと1個と迫る記録になっています。

まとめると下記のようになります。金メダル数と景気がシンクロしているように思うのは私だけでしょうか。

東京オリンピック当時と同じくらい景気が良くなったらいいですね。

年	大会	金メダル
1964	東京	16
1968	メキシコ	11
1972	ミュンヘン	13
1976	モントリオール	9
1984	ロサンゼルス	10
1988	ソウル	4
1992	バルセロナ	3
1996	アトランタ	3
2000	シドニー	5
2004	アテネ	15

レスリング浜口「日本の皆さんの応援で私に力を与えてほしい」

レスリングの浜口京子選手の準決勝敗退は、とても残念でした。

その後、銅メダルを獲得した浜口選手がテレビで、「金以上の銅です」と言っていたのが印象に残っていますが、それ以上に印象に残ったのが3位決定戦でのアナウンサーが伝えた浜口選手の言葉、「日本の皆さんの応援で私に力を与えてほしい」です。

浜口選手にしても、他のメダルを取った選手にしても、みな実力があって取ったのだと思います。

そういう実力のある選手が「皆さまの応援のおかげでメダルが取れました」と言っているのを聞いて、これまでは何気なく聞き過ぎていたのですが、ハタと思いつくことがあったのです。

私たちは、「お客さまから金メダルを頂いている」と思って頑張ります。

インターリンク社には、オリンピックに出れる社員はいませんし、ましてや、メダルを取れる社員などいるはずもありません。

しかし、応援していただけるお客さまがいらっしゃいます。

金メダルを取った選手への応援というのは、特にテレビを見ている私たちはオリンピックの時だけで、普段、選手は孤独に練習しています。

インターリンク社へのお客さまの応援は、毎日です。毎日、毎日、お客さまから応援いただいています。

これは、金メダル以上のご声援を頂いていると言っても過言ではありません。

私たちは、「お客さまから金メダルを頂いている」と思って頑張らなければならないと、オリンピックを見ていて思った次第です。